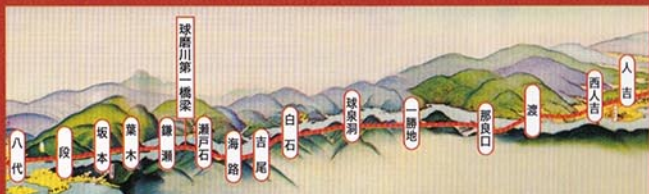


肥薩線について

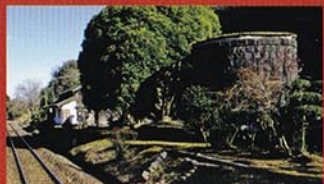
肥薩線は日本の鉄道史を実感できる生きた鉄道ミュージアムです。明治30~40年代に北部九州と鹿児島、宮崎を結ぶ幹線鉄道として整備されました。しかし急流球磨川に沿って急峻な渓谷を行く川線(八代~人吉)や、カルデラの外輪山を駆け上る山線(人吉~吉松)など難所が多く、工事は困難を極めたといえます。特に山線の加久藤峠越えは高低差が激しく、ループ線とスイッチバックを組み合わせた日本ではここだけの技術が使われています。また、北部九州で導入されたドイツ方式ではなく、アメリカの技術を取り入れたのも特徴の一つ。例えば球磨川第一橋梁はニューヨークで設計・製造された鉄橋で、SL人吉が渡る美しい姿を見ることが出来ます。駅舎も明治時代の姿をとどめる嘉例川駅、大隅横川駅、大畑駅、人吉駅の石造機関車庫など見どころはたくさん。日本三大車窓とともに、壮大で旅愁漂う鉄道の旅をお楽しみいただけます。



肥薩線路線図 川線



肥薩線路線図 山線



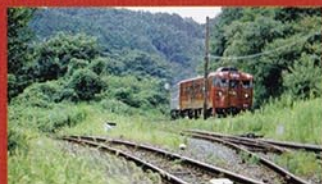
大畑駅給水塔



大畑駅



球磨川第一橋梁



大畑スイッチバック



人吉機関車庫



人吉鉄道ミュージアム「MOZOCAステーション868」

熊本県人吉市中青井町343-14

TEL: 0966-48-4200

毎週水曜日及び年末年始(臨時閉館及び臨時閉館する場合がございます。)

午前9時から午後5時まで

JRの場合: 肥薩線人吉駅下車徒歩2分

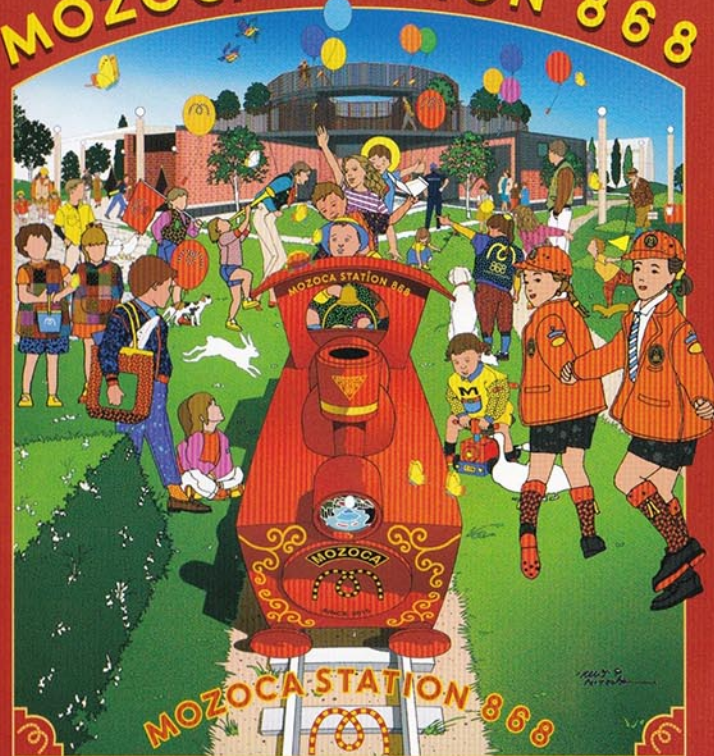
車の場合: 九州自動車道人吉ICから車で約6分

※隣接のJR人吉駅前広場駐車場(有料)が利用可能ですが、数に限りがございます。



人吉鉄道ミュージアム

MOZOCA MOZOCA STATION 868



HITOYOSHI KUMAMOTO

